

1 はじめに

Shadowverse World Grand Prix 2019（以下、「本大会」といいます）は、株式会社 Cygames および Shadowverse World Grand Prix 運営事務局（以下、「運営事務局」といいます）が運営および管理を行い、以下のとおり本大会のルールを定めています（以下、関連する注意事項等も含めて「本規約」といいます）。

運営事務局は、本規約に従って、本大会を進行するほか、本規約に定められていない内容が発生した場合や本規約を適用することが著しく公平性を欠く結果となる場合の裁定権を有します。

本規約に記載の日時は、全て日本標準時（JST）のものであります。

2 参加資格

本大会には、以下の参加資格が必要となります。

(1) 本規約に同意し、同意書に署名を行っていること。

(2) 以下のいずれかの大会で優秀な成績を収めており、高い技術を用いたゲームプレイの実技もしくは実演またはそれに類する魅力のあるパフォーマンスを行い、運営事務局から、本大会の競技性及び興行性の向上に資する者であると認められ、本大会の招待を受けていること。

- ・ RAGE Shadowverse 2019 Spring
- ・ RAGE Shadowverse 2019 Summer
- ・ RAGE Shadowverse 2019 Autumn
- ・ RAGE Shadowverse 2019 Winter
- ・ Shadowverse NetEase Championship
- ・ Shadowverse Korea Open 2019
- ・ Masters of Shadowverse Korea Season 4
- ・ Shadowverse Taiwan Open 2019
- ・ Pan-America Shadowverse Open
- ・ Europe Shadowverse Open
- ・ Southeast Asia & Oceania Shadowverse Open
- ・ Shadowverse World Grand Prix 2019 JCG オンライン予選大会

(3) 日本国内に居住している選手は、本大会の出場手続きの際に、公的機関の発行する身分証明書（生年月日が記載されているもの、有効期限内のもの、原本のみ有効、コピーなどは不可）を提示できること。

(4) 日本国外に居住している選手は、本大会の出場手続きの際に、2019年12月に日本に渡航できることを証明する公的機関の発行する書類およびパスポートを提示できること。

(5) 満 20 歳未満の方は、保護者参加同意書を不備なく全て署名がされている状態で、出場手続きの際に提出できること。

(6) 2019 年 12 月 23 日(月)に運営事務局が指定する宿泊施設に宿泊し、2019 年 12 月 24 日(火)から 2019 年 12 月 27 日(金)にかけて、日本国東京都および埼玉県で行われる「Shadowverse World Grand Prix 2019」、並びに、付随するリハーサルおよび、撮影会などに参加できること。ただし、やむを得ない事情により、リハーサルおよび撮影会などにおける一部日程に出席できない場合、事前に運営事務局の承諾を受けることで、欠席または運営事務局が別途指定する日程への変更をすることができる。

(7) 本大会の招待を受けてから、2019 年 12 月 27 日(金)までの間、運営事務局からの連絡を受け取り、応じることができること。

(8) 本大会における全日程において、貴重品の管理は選手本人が行い、株式会社 Cygames および運営事務局が一切の責任を負わないことに同意すること。

(9) 本規約と別途指定する大会進行手順を理解し遵守すること。

(10) 運営事務局より大会出場禁止処分を受けていないこと。

(11) Shadowverse World Grand Prix 関連大会において、出場禁止処分を受けていないこと。

(12) 転載系まとめサイトの運営に関与していないこと。また、RMT 関連企業に所属していないこと。

(13) 本大会において氏名、年齢、住所などの個人情報を運営事務局に提供し、運営事務局やメディア各社による写真撮影や取材を許可すること。

(14) 運営事務局が準備する衣装（もしくは別途規定のフォーマットに沿って、衣装の図案を運営事務局に提出し、運営事務局の許可を得た衣装）を着用すること。また、ステージ上でのセレモニー（開会式、閉会式、表彰式）、ステージ上での入退場およびインタビュー、並びに写真撮影会において、運営事務局が準備する衣装を、運営事務局が指示する方法で着用すること。

(15) 選手とその親族が反社会的勢力（暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準ずるものをいう）、または、反社会的勢力と関係を有する者ではないこと。

3 大会形式

3.1 大会の構成

本大会は、12 月 25 日(水)に開催される Day1、12 月 27 日(金)に開催される GRAND FINALS の 2 部で構成されています。Day1 の成績上位 8 名が、GRAND FINALS の出場権を持ちます。

3.2 用語の定義

本規約における「試合」とは、トーナメントの 1 つのラウンドの勝敗を決するために行われる、バトルの集合体を指します。

3.3 賞金

- (1) 選手には、大会の成績に応じて、別途規定の賞金が授与されます。
- (2) 賞金は、日本国が定める源泉所得税その他租税を差し引いたのち、日本円にて支払われます。
- (3) 選手が賞金を受け取るためには、以下の書類を不備なく提出する必要があります。
 - ① 金融機関情報（銀行名、銀行支店名、口座名義、口座番号、銀行支店の国名および住所、受取人の国名および住所、SWIFT コードまたは IBAN コード（日本国外居住者のみ））
 - ② 居住者証明書（日本国外居住者のみ）
- (4) 賞金の受け取りは選手本人のみ行うことができ、賞金振込口座は本人名義のものに限ります。
- (5) 下記に該当する選手は、賞金を受け取る権利を失います。
 - ① 賞金の受け取りを辞退した選手
 - ② 2019年12月24日（火）までに、賞金受け取りに必要な書類を提出しなかった選手
 - ③ 書類および規約同意書に、虚偽の記載がある選手
 - ④ 大会失格処分を下された選手
- (6) 賞金を受け取った選手は、運営事務局による依頼があったとき、賞金にかかる源泉所得税に関して納税証明書を提出する必要があります。

4 Day1

4.1 トーナメント方式

- (1) スイスドロー方式6回戦で行います。
- (2) スイスドローとは、ラウンドが終わるごとに各選手の試合結果を集計し、成績が近い選手同士が次のラウンドで対戦するトーナメント方式です。
- (3) 選手は、Day1の同一のフォーマットにおいて、2回以上同じ選手と対戦することは、ありません。
- (4) 6回戦が終了した時点の成績上位8名が、2019年12月27日（金）に行われる GRAND FINALS の出場権を獲得します。
- (5) 勝利した試合の数が同じ選手間の順位は、バトル勝率が高い選手を上位とします。バトル勝率も同じ場合、対戦した相手の平均試合勝率が高い選手を上位とします。対戦した相手の平均試合勝率も同じ場合、対戦した相手の平均バトル勝率が高い選手を上位とします。これらの3つの要素が全て同じ場合、くじ引きによって順位を決定します。
- (6) バトル勝率を計算する際、不戦勝となった試合は、ローテーションの試合は3勝0敗、2Pickの試合は2勝0敗として計算します。

4.2 試合方式

4.2.1 フォーマット

試合はラウンドによって、以下のフォーマットで行われます。

- 1 回戦：ローテーション
- 2 回戦：ローテーション
- 3 回戦：2Pick
- 4 回戦：2Pick
- 5 回戦：ローテーション
- 6 回戦：ローテーション

4.2.2 「ローテーション」ルール

- (1) 試合には、運営事務局が指定する方法で事前登録した3つのデッキのみを使用します。
- (2) 登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。
- (3) 試合は最大5バトルのB05 (Best of 5)で行われ、先に3バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (4) 1バトル目では、お互いの選手が自分の登録した3つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。
- (5) 2バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。
(例：「エルフ」「ロイヤル」「ウィッチ」の3デッキを用意し、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)
- (6) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

4.2.3 「2Pick」ルール

- (1) 1つのバトルごとに2Pickデッキの作成を行い、作成したデッキでバトルを行います。
- (2) 試合は最大3バトルのB03 (Best of 3)で行われ、先に2バトル勝利した選手が試合に勝利します。
- (3) 2バトル目以降、既に勝利しているクラスは同じ試合で再び掲示されません。
(例：1バトル目で「エルフ」「ロイヤル」「ウィッチ」の3クラスが掲示され、1バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は掲示されない)
- (4) 試合に参加する選手は、運営スタッフの合図に従って同時に2Pickデッキの作成を開始します。
- (5) 2Pickデッキの作成時間は6分間です。制限時間内に使用クラスおよび30枚のカード選択を完了し、デッキ作成を終了しなかった場合、選手は運営スタッフの合図に従い、機材の操作を中断しなければなりません。制限時間以降のカード選択は、運営スタッフによって左側のカードが選択されます。
- (6) デッキ作成開始の合図より前にデッキ作成を開始したり、制限時間終了の合図より後にカードを選択した場合、ペナルティの対象となる可能性があります。

(7) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

5 GRAND FINALS

5.1 トーナメント方式

(1) シングルエリミネーション方式 3 回戦で行います。

(2) シングルエリミネーション方式とは、選手が 1 つの試合に負けた場合にトーナメントから除外されるトーナメント方式です。

(3) 試合の組み合わせおよび順番は、Day1 の順位によって以下のように決定されます。

準々決勝 第 1 試合：「Day1 1 位の選手」対「Day1 8 位の選手」

準々決勝 第 2 試合：「Day1 4 位の選手」対「Day1 5 位の選手」

準々決勝 第 3 試合：「Day1 2 位の選手」対「Day1 7 位の選手」

準々決勝 第 4 試合：「Day1 3 位の選手」対「Day1 6 位の選手」

準決勝 第 1 試合：「準々決勝 第 1 試合の勝者」対「準々決勝 第 2 試合の勝者」

準決勝 第 2 試合：「準々決勝 第 3 試合の勝者」対「準々決勝 第 4 試合の勝者」

決勝戦：「準決勝 第 1 試合の勝者」対「準決勝 第 2 試合の勝者」

5.2 試合方式

(1) 全ての試合は、「ローテーション」で行われます。

(2) 試合には、運営事務局が指定する方法で登録した 3 つのデッキのみを使用します。登録するデッキは、Day1 に登録したデッキと同じものでもよく、異なるものでも構いません。

(3) 登録するデッキは、それぞれ異なるクラスである必要があります。

(4) 試合は最大 5 バトルの B05 (Best of 5) で行われ、先に 3 バトル勝利した選手が試合に勝利します。

(5) 1 バトル目では、お互いの選手が自分の登録した 3 つのデッキの中から好きなデッキを選択し、バトルを開始します。

(6) 2 バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。

(例：「エルフ」「ロイヤル」「ウィッチ」の 3 デッキを用意し、1 バトル目を「エルフ」で勝利した場合、それ以降のバトルで「エルフ」は使用できない)

(7) それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

6 大会の進行

本大会の進行について定めています。

6.1 デッキの事前登録

(1) 本大会に参加する選手は、2019 年 12 月 24 日(火)に行われる「Shadowverse World Grand Prix 2019 前日リハーサル」の際、Day1 および GRAND FINALS で使用するデッキを登録する

必要があります。

(2) 登録された Day1 のデッキは Shadowverse World Grand Prix 2019 前日リハーサル終了時に、GRAND FINALS のデッキは Day1 の全ての試合が終了した後に、それぞれ公開されます。

(3) デッキを登録する際、使用するカードは全てプレミアムカードとして登録されます。また、複数のカードパックに同名のカードが収録されているカードは、最も新しいカードパックのカードとして登録されます。

(4) コラボレーションカード、限定イラストカードは使用することはできません。

6.2 集合

(1) 本大会に参加する選手は、運営事務局が指定する時間までに、指定の場所に集合しなければなりません。

(2) 大会日程およびタイムテーブルに関しては、選手による変更は受け付けません。

(3) 大会運営上の理由からやむを得ない場合、運営事務局の判断で大会日程およびタイムテーブルを変更することがあります。

6.3 試合中のトラブル

(1) 試合中に通信の切断や機材の動作不良などにより、バトルの続行が不可能になった場合、各選手は、ただちに運営事務局にその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。

(2) 試合中にトラブルが起こった際、選手は、どのような内容でも、ただちに運営事務局にその旨を申告し、判断を仰ぐ責任があります。ただちに運営事務局にその旨を申告しなかった場合、ペナルティの対象となる可能性があります。

(3) 運営事務局は、試合の続行が不可能になった旨の申告を受けた場合、選手に対する聞き取り、機材画面の確認、サーバーログの調査などを行い、協議の上で対応を決定します。

(4) 既知の不具合により、試合の続行不能や、正常でないアプリケーションの挙動などのトラブルが発生する可能性があるとき、運営事務局は、カードの使用禁止など臨時的ルールを制定できるものとします。

(5) 選手は運営事務局の裁定について異議を述べないものとします。

7 対戦環境

本大会での対戦環境について定めています。

7.1 機材

運営事務局が用意する機材を使用して試合を行います。

7.2 クライアント

株式会社 Cygames が公開している『Shadowverse』の最新バージョンに基づいた、大会専用

クライアントを使用して試合を行います。

言語設定は、本大会の出場手続きの際に申請したものを使用できます。申請を行った後に、言語設定を変更することはできません。

7.3 アカウント

運営事務局が用意する大会専用アカウントを使用して試合を行います。

また、選手が希望する場合、運営事務局が別途指定する日から大会終了までの間、練習用アカウントが貸与されます。

大会専用アカウントおよび練習用アカウントでは、コラボレーションカード、絵違いカードを除く、全てのカードが使用できます。

リーダースキンは、『Shadowverse』をインストールした際に設定されているものしか使用することはできません。

サプライなどの設定は、運営事務局の指定に従うものとします。

8 配信

(1) 本大会では、全てのバトルの全ての内容が、運営事務局によってストリーミング放送される可能性があります。

(2) 全ての選手は、大会で行われるバトルの全ての内容がストリーミング放送されることに同意したものとします。

9 禁止事項

選手は、以下の行為を行ってはなりません。ただし、運営事務局の事前の承諾がある場合は、この限りではありません。

(1) 本規約に反すること。

(2) 入賞賞品の副賞が授与される場合は、授与された副賞を転売サイト等で転売を行うこと。また、副賞を受け取る権利を譲渡すること。

(3) 大会運営に関する情報を、許可無く外部へ公開すること。

(4) 参加時の申告内容に虚偽のものを記載して参加すること。

(5) 定められた時間に定められた場所に集合しないこと。

(6) 大会開始後に大会を棄権し、離脱すること。

(7) 大会運営スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。また、大会進行、運営を意図的に妨害すること。

(8) 大会運営スタッフの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営スタッフに虚偽の申告をすること。

(9) クライアントを強制終了するなど、故意にバトルを続行不可能にすること。

- (10) 試合用のルームから退出すること。
- (11) 試合相手や他の選手へ賞金を分配する、もしくはその約束を打診すること。
- (12) 意図的に敗北するよう他の選手に働きかける、もしくはその働きかけに応じて意図的に敗北すること。
- (13) バトル以外の方法によって勝敗を決定しようとする事。
- (14) 本項(11)、(12)、(13)のみならず、試合に対し意図的に手を抜くこと、試合の結果やプレイの内容について、他の選手と何らかの申し合わせを行うこと等スポーツマンシップに反する行為や態度を、運営事務局、他の選手、観客に見せること。
- (15) 試合中に、対戦相手や大会運営スタッフ以外の者とコミュニケーションをとったり、試合の助言を受けたりすること。
- (16) 試合中の選手にみだりに話しかけること。
- (17) 試合中にメモを取るなど、試合に関する記録を取ること。
- (18) 試合中、席を立つこと。
- (19) 試合のため装着したイヤホン・ヘッドホンを外すこと。
- (20) 試合中、『Shadowverse』のゲーム画面以外の情報を閲覧したり、試合に必要な機材以外の電子機器（スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット PC など）を操作したりすること。
- (21) 試合エリアに電子機器や飲食物を持ち込むこと。
- (22) クライアントの脆弱性や不具合を故意に利用すること。
- (23) 運営事務局が用意した機材に、無断でアプリケーションをインストールすること。
- (24) 公序良俗に反する、卑猥、差別的、攻撃的、肖像権を侵害する可能性のある固有名詞、その他不適切なゲーム内の名前を使用すること。
- (25) 大会会場内外や SNS など、「Shadowverse World Grand Prix」や『Shadowverse』の信用を失わせるような言動、他の選手に対する暴言やハラスメント行為、暴力、他の選手を煽るなどのスポーツマンシップに反する行為を行うこと、その他各種法令や公序良俗に反する行為を行うこと。
- (26) 顔や身元を隠す服装や、公序良俗に反する格好で大会会場に入ること。
- (27) 株式会社 Cygames が定める、Shadowverse の利用規約に違反すること。
【Shadowverse 利用規約】 ※ <https://shadowverse.jp/terms.php>
- (28) Shadowverse World Grand Prix 関連大会において、そのルールや規約に違反すること。
- (29) 本大会に関して賭博を行うこと。
- (30) 反社会的勢力と関係すること。
- (31) 以下の物やサービスを販売、あるいは提供している者とスポンサー契約を結ぶこと、または以下の物やサービスを宣伝すること。方法は限定せず、発言の他、ゲーム内の名前を利用するものや、宣伝となるような服装を着用して出場することも対象とする。

①ポルノ、たばこ、アルコール、賭博、不法なデジタルコンテンツその他日本国内で販

売が禁止されている物やサービス

② 『Shadowverse』 その他の株式会社 Cygames のゲームの利用規約に違反するサービス

③ 『Shadowverse』 その他株式会社 Cygames の事業と競合する物やサービス

④ 株式会社 Cygames が別途指定する Shadowverse World Grand Prix 協賛企業の事業と競合する物やサービス

10 ペナルティ

(1) 選手が本規約に違反したと運営事務局が認めた場合、違反した選手にペナルティを与えます。

(2) ペナルティは、軽いものから順に、警告、バトルの敗北、試合の敗北、大会の失格、一定期間の Shadowverse World Grand Prix 関連大会出場禁止、無期限の Shadowverse World Grand Prix 関連大会出場禁止があり、悪質さ、影響の大きさなどを考慮し、運営事務局が決定します。

(3) 同一の人物が繰り返し本規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられます。

(4) 運営事務局は与えたペナルティを、公式ウェブサイト上などで公表できるものとしません。

(5) ペナルティによって大会失格処分が下された場合、賞金獲得資格は剥奪されます。

(6) 選手が本規約に違反したことによって、運営事務局、株式会社 Cygames に損害を与えた場合には、当該選手に対して、損害賠償請求等の法的請求をすることがあります。

11 一般

11.1 免責事項

(1) ゲームサーバーのトラブルや天災等やむを得ない事情が発生した場合、本大会を延期、中断する場合があります。株式会社 Cygames および運営事務局の責任によらない不可抗力による変更時は、賞金、交通費、支援の支払いを行わない場合があります。また不可抗力時、株式会社 Cygames および運営事務局は選手に対してその責任を負わず、大会への参加のために要した諸経費の支払請求の一切を受け付けません。

(2) 選手同士のトラブルや、選手が本規約に違反したことにより生じた損害や不利益について、株式会社 Cygames および運営事務局は、運営事務局の指示や対応に重大な責任がある場合を除き、一切の責任を負いません。

(3) 選手は、渡航中および出入国における全てのトラブル（事故・疾病等）について、自らの責任として対処するものとします。また、選手の渡航中および出入国における全てのトラブルについて、株式会社 Cygames および運営事務局は一切の責任を負いません。

11.2 肖像権、パブリシティ権および個人情報の取り扱い等

(1) 出場手続きに際して、提供された選手の個人情報は、本大会の運営や本大会に関連す

る広報等の範囲で利用いたします。

(2) 選手は、参加中の肖像・ゲーム内の名前・年齢および自己紹介などの情報、並びに、運営事務局によって撮影されたスチール写真およびムービーが、運営事務局および大会関係者が作成するウェブサイト、大会関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて、今年度並びに来年度以降も使用される可能性があることを了解し、付随して運営事務局および大会関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾します。また、これらにつき、肖像権、パブリシティ権その他の権利を行使しないものとします。

12 規約の変更

- (1) 運営事務局は、予告なく本規約を変更する権利を有します。
- (2) 本規約が変更される際は公式ウェブサイト上で告知され、その時点で発効するものとします。

13 お問い合わせ先

shadowverse_wgp2019_info@cygames.co.jp

14 準拠法および裁判管轄

- (1) 本大会、本規約に関する一切の事項は、日本法に準拠し、日本法にしたがって解釈されるものとします。
- (2) 本大会、本規約に関する一切の訴訟その他の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

15 変更履歴等

2019年11月13日 制定